

真の母の恩恵

統一食口はお父様に対しての絶対信仰は誰もが持っています。お母様に対する価値が充分に分かっていないように思います。祝福というものは、条件的祝福であり原罪清算の条件であるのです。私達を新しく産みかえてくれる父母が必要です。両親から産まれてきましたが、サタンの血統圏内であるので、神の子として産んでくれる父母が必要であるのです。それが真の父母なのです。メシヤは真の父母として来られるのです。お父様おひとりだけではなくお母様が必要であり、そのお方が神様が準備されたお方なのです。

聖書的観点では神様の似姿としてアダムが存在しますので権威があるようですが、エバの創造が最後ですから本来の神様の創造の目的はエバであると言えるのです。神様は一つですから、二つが一つになる喜びを体験できません。それがなぜアダムとエバを創造されたかにつながってくるのです。エバはアダムを助ける存在ではなく、神様の相対圏であり一人娘として創造されたのです。ですからお母様もお父様と同じ立場として見なければならぬのですが、その部分がわからないのです。

基元節以降、神様を天の父母様と呼ぶようになりました。その部分がよくわかっていないので、お母様に対する敬意が薄れてくるのです。なぜ呼び方が変わったのか、それは神様がその位置に立ちかかったからなのです。アダムとエバが成長していく過程を通して神様もそのように成長していくのです。ですからお母様のその位置はとても重要です。お母様について私たちはもっと研究していかなければならないのです。たまたまお父様に選ばれたのではなく神様の役事があったて選ばれたのです。それをお父様が見つけ出さなければならなかったということです。お母様は神様の血統を生み出すための道具ではありません。私たちの根底にそのようなものがないでしょうか？それが様々な問題を生み出す原因になってきています。真の父母は一人です。第二の父母はあり得ないのです。御子女様が真の父母になることはありません。お父様と特別な関係を持ったことは大きな恵みですが逆に足かせになっているように思います。そう考えれば金元彌先生は第一弟子ですが偉ぶったりせず常に謙虚で本当に素晴らしい方であると思います。

私たちは今の情報化社会の様々な情報に惑わされずにお母様の位置と価値をしっかりと理解する必要があり、そのためのしっかりとした信念を持たなければならないということです。

本教会の礼拝に初めて参加された方を心から歓迎いたします  
天の父母様と真の御父母様の祝福が共にありますようお祈り致します

1. お誕生日を迎えた食口の皆様、おめでとうございます。
2. 第4回 彩の国ボーリング大会  
日程:2015年3月8日(日) 18:00  
場所:浦和スプリングレーンズ  
対象:壮年、青年合同
3. 第14回 嫁さん弁当  
日程:2015年3月11日(水)
4. 2015 天地人真の父母天宙祝福式 祝賀会  
日程:2015年3月14日(土)16:00  
場所:浦和教会
5. 親子礼拝(小学生部卒業式)  
日程:2015年3月15日(日)10:30  
場所:浦和教会
6. 三送会  
日時:2015年3月21日 11:00~  
場所:市民プラザ加須



【年頭標語】

創造主、天の父母様に似た、真の愛を実践する  
天一国の真の主人になろう!



浦和教会

Holy Spirit Association For Unification  
of World Christianity Urawa Church  
世界基督教統一神霊協会

教区長：李 炯燮 牧師

さいたま市南区南浦和1丁目23-12  
Tel : 048-886-8774 / Fax : 048-886-8797  
E-mail: uc.urawa@gmail.com

## 日曜礼拝式次第



説教者：李 炯燮教区長

司会者：田川 敏

伴奏者：町田滋子

開	会	.....	司会者
黙	禱	.....	全 体
※聖	歌	..... 聖歌 29番 .....	全 体
※敬	拝	.....	全 体
※家	庭 盟 誓	.....	全 体
※年	頭 標 語	.....	全 体
代	表 報 告 祈 禱	.....	白石晴美
聖	歌	.....	聖歌隊
み	言 訓 読	.....	全 体
説	教	基元節3周年に向けて	
※聖	歌と献金	..... 聖歌 20番 .....	全 体
※祝	禱	.....	執礼者
※全	体 祈 禱	.....	全 体
お	知 ら せ	.....	司会者
閉	会	.....	司会者

～お願い～ ※印のある項目は、全員起立して進行いたします

『 生めよ、殖えよ、地に満ちよ 』

## 今週のみ言

新しいこの一年、天一国三年を迎えました。  
この日を待ち焦がれたように、天は私たちに対して白い雪を今日降らせて下さいました。この白い雪のごとく美しく汚れを知らない生活を生きて行くようにと祝福を与えて下さったということを私は知っています。

愛する食口の皆さん。皆さんは天一国三年を迎え、特別な青羊の年にどのような決心をして新しい年を迎えましたか。昨年よりは新しい年が、私たちの生活自体が発展しなければならぬでしょう。どうですか、皆さん。

この日は本人として、天の前に感謝を捧げ、祝賀を捧げ、限りなき恩賜と愛を感じます。聖和以降、三大經典を天の前に奉獻しようと努力して参りました。その最後、真の父母経が本日をもって三大經典としてまとまりました。皆さんはどれほど大きな感謝の心をもってこの日を迎えたのかは知りませんが、天は六千年の期間を待ったのです。人類歴史を收拾してこられた天の摂理路程、蕩滅復帰歴史は、一言で言えば悲惨でした。千辛万苦で一つの中心を立てながら摂理の進む道を見つめながら信じて待たれる天の父母様は失敗によって天はまた待たざるを得ない立場に立たれました。

ところが1960年、この日は朝日の明るい日でした。人類歴史において空前絶後となる真の父母が発しました。

天が摂理歴史を進めて来られながら、墮落以降、無知な人間たちを啓蒙してこれながら多くの宗教を立てられました。啓蒙するにも限界がありました。墮落の根本を知らずには、この難問題を解決することができません。難しい、難しい、その中、イスラエル民族を立て、蕩滅復帰の摂理を完成なさろうと進めてこられました。そして独り子を送って下さいました。ところが、この独り子は光輝くことができませんでした。そうなるため、天の父母様、神様の御心情は本当に本当に引き裂かれるような痛みがあったことであらうでしょう。

～ 真のお母様のみ言～基元節2周年記念式～

## 統一運動

清平にて基元節の記念式と2015祝福式を挙行！

天曆1月13日(陽曆3月3日)午前10時から、韓国・京畿道加平郡の清心平和ワールドセンターで、「天一国基元節2周年記念式」と「2015天地人真の父母天宙祝福式」(国際合同祝福結婚式)が挙行されました。「基元節(きげんせつ)」とは、文鮮明総裁が宣布された最も重要な記念日で、地上・天上世界に神様が願う天国(「天一国」ともいう)を創建することを誓い、出発する日をいいます。文総裁によって、2013年天曆(陰曆)1月13日が「基元節」と制定され、2013年以降も毎年、天曆1月13日を祝賀していくことになっています。第1部の記念式では、天一国の歌斉唱、金起勲・北米大陸会長が報告祈禱を捧げた後、み言訓読、映像上映に続き、盛大な拍手の中を韓鶴子総裁がご入場。韓総裁に天一国經典の最後の一冊となる『真の父母経』が奉呈されました。韓鶴子総裁はメッセージの中で、神様の“復帰摂理歴史”を概観されながら、祝福家庭の責任を強調。「私達の家庭だけの“祝福”で終わらせてはなりません。私の隣人と氏族、私の国に、真の父母様(文鮮明総裁ご夫妻)こそ、天の摂理歴史を完成なさる真の主人だということ証さなければなりません」と訴えられました。



### 2015年 VISION

幸せな家庭 健康な教会  
国家と世界に貢献する統一運動

### 2015年 活動指針

1. 訓読の伝統確立
2. 青年・学生伝道強化
3. 神氏族メシヤ責任完遂
4. 真の家庭国民運動展開